

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂3丁目10-14
電話 (243) 0141
14年7月14日

「抗議」「集団的自衛権行使容認」

閣議決定の撤回と安倍政権退陣をもとめる

新潟民商会長 高橋武昌

安倍政権は七月一日、多くの国民の反対の声を無視し、集団的自衛権の行使を容認して、解釈で憲法を変える閣議決定を強行しました。憲法九条を根本から破壊し「戦争をする国」へ向け無限定の武力行使に道を開く暴挙に他なりません。新潟民商は満身の怒りを込めて抗議し、撤回を求めるとともに安倍内閣の退陣をもとめるものです。

「閣議決定」は、集団的自衛権に加えて集団安全保障の軍事的参加への「抜け道」まで盛り込み、他国間の戦争への参加を政府の判断で行えるような表現を持ち込んでいます。また、憲法九条は、集団的自衛権はもとより、武力行使そのものを認めていません。ときの政権担当者が「解釈」で憲法九条を事実上なきものとし、立憲主義を否定する前代見聞の暴論は民主主義国家の自殺行為であり、断じて認めることは出来ません。

安倍政権は、日本を取り巻く安全保障環境が変化していると繰り返し、非現実的な架空の事例をならべ国民を脅かしています。日本国憲法の本旨からいっても平和外交による紛争解決の努力をするのが政府の役割なのに武力によって解決しようとする政権の好戦的態度を露呈しています。米軍主導のアフガン戦争で集団的自衛権行使のドイツは五五人の兵士、同様英国でもアフガン戦争で四五三人、イラク戦争で一七九人の兵士を亡くしています。また、今回の行使容認で自衛隊の家族達も「自衛隊は九条にまもられているんだと思っていた。自衛隊が戦争に巻き込まれるようで怖い」といっています。また、行使容認反対は国民の六割に達し、自治体決議も二百になろうとしています。私たち業者は平和でこそ商売が成り立ちます。民商、全商連の歴史と伝統を受け継ぎ集団的自衛権行使を許さず平和で安心した社会をめざし共にまい進しようではありませんか。

活動日程

七月二十日 新潟民商総会
七月三十一日 共済会理事会
八月三日 地引網 & BBQ

地引網 & BBQ開催のご案内!

☆日 時……八月三日(日)朝7時〜

☆場 所……聖籠町網代浜(地引網)

☆参加費……大人一五〇〇円

子供 五〇〇円

※ 青年部以外の方、家族での参加も大歓迎です。
※ 地引網のみの参加でも、獲れた魚はお持ち帰りできます!



核兵器廃絶世界大会募金のお願い

一九四五年八月六日、九日に人類史上初めて原子爆弾が投下されて来年で七〇年になります。そして今年にはビキニ環礁でのアメリカの水爆実験で第五福龍丸の乗組員が操業中に被爆して六〇年の節目の年です。来年二〇一五年は五年に一度開かれるNPT(核不拡散検討会議)で核兵器廃絶への議論がされる年でもあります。

そういう意味で今年ヒロシマで開催される原水爆禁止世界大会は世界中で非常に重要視される大会となっています。また新潟市は広島、長崎、小倉に続いてアメリカによって核兵器の投下目標になった四つの都市の一つでした。新潟民商から今年の原水爆禁止世界大会に代表を派遣することが決まりました。つきましては、七月の会費集金のときに代表派遣募金をお願いいたします。ぜひご協力お願いします。なお募金は任意です。支部への割り当てなどありません。皆様のお気持ちを募金にお寄せください。

石山支部総会開催報告

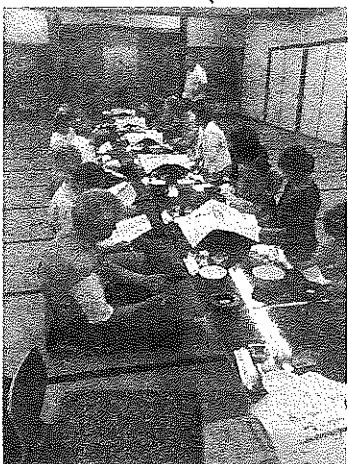
七月四日（金）、石山支部総会が開催され、来賓三名を含む計二三名が参加しました。

支部長からのあいさつ、活動報告では、三月から五月にかけての支部での拡大運動や、税務署や市債権管理課の強硬な取立てに対しての交渉へ支部長自身が会員に付き添いたたかった経験などを話しました。

また、この間に滞納問題で入会した会員さんも総会に参加し、自らが交渉に行った経験を話していただきました。市の滞納者への姿勢など、その実態を初めて耳にした参加者からは驚愕の声が上がっていました。

その他にも来賓からのあいさつでは、自動車会社など大企業ばかりが優遇される国政や市政の実態が報告されました。

総会後の懇親会では消費税増税反対署名や婦人部の物資販売を呼びかけ、参加者全員から協力していただきました。

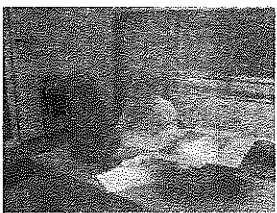


パソコン記帳学習会開催

大江山支部

七月六日（日）、会員の俣リーブル千正（シヤンプー、石嶮などの卸業）の会議室をお借りしてパソコン記帳学習会を開催しました。参加人数は三名を想定していましたが、結果的には一名でした。

ポジティブに捉えればマンツーマンで学習会を進めることができ、参加頂いた会員さんは「問題に考えていた箇所がよく理解できた」と喜んでいました。



この会員さんはタバコ販売を含む小売業を行っており、消費税を簡易課税で申告しています。「いままでは手書き帳面だったため仕入分の消費税を計算するのに手間がかかり簡易課税を選択していたが、一般課税が有利なのは明らか、今後はパソコン記帳でキッチリやっていく」と話していました。

今後も支部で記帳学習会を計画し、しっかりした記帳を商売に活かしていきます。

平和委員会との懇談会

七月四日（金）に新潟民商と平和委員会の懇談会が行われました。

平和委員会とは、全国四七都道府県で平和を創るために活動しているNGO（非政府組織）です。「平和について学びたい」「平和のために何かしたい」という思いから多彩な活動をしている団体です。

今回の懇談会は、初めての交流ということで新潟民商と平和委員会とのお互いの活動内容などを語り合いました。

平和委員会から「新潟駅周辺で活動の際に、民商の会員さんのお店を利用したいので教えてほしい」と質問があり、「会員さんのお店が載っている料飲マップがあるので、ぜひ活用してください」と答えました。料飲マップをみなさんに配ると、沢山お店があることや、知っているお店が民商の会員さんだと分かり盛り上がっていました。

戦争になると仕事は「戦力」の為に

集团的自衛権についての話題では、平和委員会の病院勤務の方が「戦争になったら患者さん自身のために治療するのではなく、戦力を回復させる目的で患者さんを治療することになってしまう」と言いました。

様々な業種の立場から語ることに、集团的自衛権行使による影響を、認識することが出来るので非常に有効だと思いました。

署名活動で平和に

民商では、署名活動を行っております。その中には平和活動のものもあります。

民商の力、みなさんの力で平和な未来をつくりあげるために、これからもご協力お願い致します。

